



2016年9月23日

報道関係者各位

慶應義塾大学

【記者発表のご案内】

人間動作を記録・編集・再現可能な汎用ロボットアーム (GP-Arm)を開発 ～フォグ AI を活用した最先端ヒューマノイド～

慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科の野崎貴裕助教はハプティクス研究センター（所長：大西公平教授）と共同して、人間の動作の記録・編集・再現を可能とした人工上肢である汎用ロボットアーム（General Purpose Arm: GP-Arm）の開発に成功しました。本 GP-Arm は、ロボットが苦手としてきた力加減を自由自在に制御し、人間同様に柔軟でかつ力強い、環境適用性の高い動作を生成することが可能です。人間の代替として産業、家庭、福祉介護、医療、農業など、人手や手間暇のかかる分野の自動化、省力化、そして人間と協調した作業での活用が期待されます。

本研究の記者発表を下記の通り開催し、開発した GP-Arm の公開ならびにデモンストレーションを行いますので、ご取材くださいますようお願い申し上げます。

【記者発表】

1. 日時： 2016年9月29日（木） 10:00～11:30（受付 9:45 開始）
2. 場所： 慶應義塾大学 新川崎（K²）タウンキャンパス
K²ハウス（厚生棟） 1F 大会議室
〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎 7-1 TEL：044-580-1580
<http://www.k2.keio.ac.jp/access/index.html>
3. 内容： (1) 開発した GP-Arm の概要 (10:00～10:30)
(2) 実機によるデモンストレーション (10:30～10:50)
(3) 期待される応用分野 (10:50～11:00)
(4) 質疑応答 (11:00～11:30)
4. 説明者： 野崎 貴裕（慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科 助教）
5. 取材申込

* ご取材の際には、9月28日（水）の正午までに下記広報室へメールでお申し込みください。
メールには、以下の項目を明記してください。

- ・ 貴社名 ・ 貴部署名 ・ 担当者名 ・ 人数 ・ 電話番号
- ・ カメラ取材の有無（スチル・ムービー）

*当日は、お名刺をお持ちください。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、各社科学部等に送信させていただいております。

・ 研究内容についてのお問い合わせ先

慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科 助教 野崎 貴裕（のざき たかひろ）
TEL：045-566-1823 E-mail：nozaki@sd.keio.ac.jp

・ 本リリースの配信元

慶應義塾広報室（竹内）
TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640

Email：m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>



図1 開発に成功した GP-Arm



図2 ボトルを掴みワインをグラスに注ぐ様子